

(様式3)

事業所名 グループホームふなみ

目標達成計画

作成日: 令和 3年 3月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25 (10)	認知症の理解が難しく一人一人の希望・意向は把握できないという思い込みがある。コミュニケーション不足や信頼関係を築くことが難しいという思い込みからだと思われる。	担当職員と家族、入居者との関わり合いから気付いたことをモニタリングに挙げ、職員間で情報を共有することでケアプランに沿った対応を行う。	信頼関係を築きケアプランに沿った情報の共有、新たな希望や意向の把握に努め、本人・家族・職員全員でケアプランの作成に関わる。	12ヶ月
2	31 (12)	現状では重度化や終末期の対応に関して体制が整わず受け入れが難しいが希望する家族はいる。チームとしてどう取り組むのかが課題である。	家族の希望に添えるよう職員の心構えや体制づくりを行う。	施設内での勉強会を開催し事業所でできることは何かを検討する。対応するにあたり職員の精神的ケアも検討する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。